

市報

市制施行60周年



平成26年(2014年)

2月号
February

No.1428

- 平成26年倉吉市成人式……2～7
- 確定申告・市県民税の申告
……………8～9
- 口座振替キャンペーン……10
- シナプロ韓国／とりたん……22
- 月刊くらすけく／人口……24

くらす

KURAYOSHI city's Public Relations Magazine

晴れて大人の仲間入り!

(平成26年倉吉市成人式(1月3日(金)))



今月の特集：平成26年倉吉市成人式



—平成26年倉吉市成人式—

飛び出せ！新成人

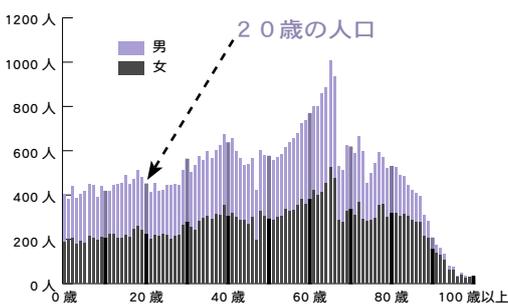
天駆ける天馬のごとく

喜びに溢れる再会

さわやかな冬空が広がった1月3日(金)、平成26年倉吉市成人式が、倉吉未来中心で開催されました。本年度の成人式対象者は547人。このうち406人が式典に出席しました。

受付が始まる午後1時前から、色鮮やかな振袖や袴、スーツに身を包んだ多くの新成人が、アトリウムに姿を見せました。久々に顔を合わせた旧友と会話を弾ませながら、楽しそうに写真を撮り合う若者たちの表情は、とても晴れやかで、眩しく輝いています。

そんな新成人の後方には、わが子の晴れ姿をとっても誇らしげに見守る家族の姿がありました。



▲倉吉市の年齢別人口
(住民基本台帳：平成25年12月末現在)



▲保護者代表：有富 忠彦さん

▲市民憲章唱和：田村 達也さん

▲新成人企画：恩師のパフォーマンスで盛り上がる会場

大人になる君たちに

午後1時30分、家族や地域の人が見守る中、厳かに式典の開催が告げられました。最初に参加者全員による国歌、市歌斉唱、新成人代表の田村達也さんのリードによる市民憲章の唱和が行われました。

石田耕太郎市長は、「20歳を迎えるに当たり、家族、友人、地域の方々の出会い、いろいろな支えがあつて、今日を迎えられたということに自覚してほしい。そして、これからも多くの人と出会う中で豊かな人生を送ってほしい。倉吉市が第11次総合計画でかかげる「愛着と誇り 未来いきいき みんなでつくる倉吉」のスローガンのもと、ぜひ若い皆

さんには倉吉市に定着してもらって、若い感性と創造力、そして行動力をもって倉吉の地でがんばってもらいたい。本市の未来は、皆さん若い人たちの力に頼るところが大いなのだという自覚を持つて、これからは「過ごしてほしい」とあいさつしました。

由田隆議長は、「人生の中で夢と目標を持つということが、どれだけ人を成長させ、時として、それまでの自分を新しく変える力になるのだということを考えてほしい。皆さんの生まれた年、バブル崩壊により出口の見えない経済不況下にあつたが、倉吉では農業博覧会を大成功のうちに終わらせることができた。皆さんは、こうした困難を乗り越えてきた先人の遺伝子を受け継がれている。これからの魅力あるふるさとづくりには、一番倉吉のよさを知って育ってきた皆さんの力をぜひ貸してほしい」と、来賓を代表してお祝いの言葉を贈りました。

保護者代表の有富忠彦さんは、「インターネットなど便利な時代に育った皆さんに忘れてほしくないことは、人と人とのつきあいを大切にしてほしいということ。自分の住んでいる地域にも普通なお店があると思う。そんなお店の

人に、『成人になりました』と報告してみしてほしい。そこから新しい近所づきあいが始まるのだと思う。倉吉を離れている人も、ぜひ会話をしながら買物ができるような環境を作してほしい」と、親元を離れ、社会に旅立つ新成人にエールを送りました。

思い出話にわく会場

今年の成人式も、企画、進行などを、新成人などで構成する実行委員会が行いました。式典の後は新成人企画として、自分たちが生まれた平成5年からの20年間を振り返るクイズや、中学時代の恩師による祝福のビデオレターが流されました。また、ステージに各校の恩師が生出演し、会場の新成人と対話しながら、当時の思い出話を語るなど、懐かしさと温かさに溢れる企画も行われ、会場がわきました。

式典を終え、緊張から解き放たれた新成人たちの表情は、開式の時よりもいっそう明るくなりました。そして、いつまでもアトリウムで仲間たちといきいきと語り合う若者の姿には、倉吉市の未来を担う新たなエネルギーが満ち溢れているようでした。

式典を終え、緊張から解き放たれた新成人たちの表情は、開式の時よりもいっそう明るくなりました。そして、いつまでもアトリウムで仲間たちといきいきと語り合う若者の姿には、倉吉市の未来を担う新たなエネルギーが満ち溢れているようでした。



▲成人式実行委員会の皆さん
実行委員会には、新成人だけではなく、来年成人式を迎える人も参加。



▲新成人の思いや、多くの市民が寄せた祝福のメッセージカードを使って、中学生がモザイクアートを作成。



▲各校の恩師が、かつての教え子を前に当時のエピソードなどを語る企画で歓喜する新成人。



「新しいことへの挑戦を
続けていきたい」

成人を迎えるにあたって、まず自覚しなければならぬことは、社会人としての一歩を踏み出すことになり、社会的な責任を自らが負わなければならない立場に立つ、ということ。自分の言動には自分で責任を持たなければならなくなる一方で、お酒、たばこ、人間関係など、ちよつとしたことで自身を滅ぼしかねない要因が、身の回りに多く転がっています。成人を迎えた今日をいよいよきっかけとして、羽目を外し過ぎるのではなく、成人として節度ある行動、礼節のある言葉づかいを心がけたいと思います。

私には、この20年間で大切だと感じ、実践していることがあります。それは、「新しいことに挑戦する」ことです。

田辺 悠馬さん

Yuma Tanabe

中学校時代に、今までとは違うモザイク壁面の製作に挑戦し、「仲間と協力して一つの新しいものを作る」という何物にも代えがたい達成感を得られたことが、この挑戦のきっかけでした。今、大学でラグビー部に所属しています。それまで卓球をしていた私にとってラグビーは初めてですが、自分のしたいことを思い切ってやってみるのは気持ちのいいものです。

「挑戦をする」ということは、とても勇気がいることで、なかなか一歩を踏み出せないものです。けれども、一歩踏み出してみると、自分の能力や人脈が広がり、たくさんのもも得られます。ほんの少し勇気を出せば、自分の可能性を広げることができるのです。

私は、将来の夢である医師になるために、医学を学ぶことに挑戦しています。看護師である母に看病してもらったときの安心感や、身内の死を目の前にしたときに感じた命の尊さ、そして無力感から、人の命に寄り添い、患者さんと共に歩んでいく医師になって多くの人の命を助けよう、と決めました。今私は医学部に通い、毎日が新しい挑戦の連続で、めまぐるしく変化しています。将来患者さんの話に真剣に耳を傾け、患者さんの気持ちに寄り添うことのできる医師になりたいです。そして、お世話になった倉吉に恩返しのできたらと考えています。



「進み続ければ、きっと道は開けると信じて」

今改めて、これまで私たちを支えてくださった多くの方々の重みを感じています。特に母には感謝の気持ちでいっぱいです。大学受験を乗り越えることができたのは、母のおかげだと思います。弱気になるたびに話を聞いてもらい、励まされ、そして、受験の直前、一番の理解者である母が「大丈夫」と言ってくれたことが自信になりました。母には今でも頼ってしまいうとが多いですが、少しずつ自立しようとがんばっています。周りへの感謝を忘れず、私も母のように人の役に立てるような優しく強い大人になっていきたいです。これからは、私たちが社会の一員として人を支え、皆さまから学んだことを次の世代に伝えていくことが役目になってく

高橋 裕子さん

Yuko Takahashi

るのだという自覚と責任を持って行動していきたいです。大学に入るまで人前で話すことや自分の意見を主張することが苦手だった私は、大学に入ってからボランティアとして積極的に地域のイベントに関わったり、アルバイトでは塾の講師も経験しています。

わからないことがわからないと言えない性格だった私は、受験生になってから苦労しました。この経験から、勉強や質問することが苦手な生徒の気持ちを理解できる先生になれると思いい、塾で働きました。成績に対する責任など社会の厳しさを知りましたが、それ以上に、相手の立場に立つて考えることの大切さを学びました。今後も様々な人と関わる機会を大切に、人としてさらに成長していきたいと思っています。

現在、私は鳥取大学地域学部で文化財の保存環境や修復方法を専門に勉強しています。白壁土蔵群のように、今でもその歴史や景観を楽しむことができる倉吉の街並みが好きで、この分野に進むことにしました。将来は、この倉吉に残る伝統的な建造物を守っていくことに貢献したいと思っています。社会に出るとうまくいかないこともあるかもしれませんが、それでも進み続けていけば、きっと道は開けると信じて、目標に向かって努力していきたいと思っています。



新成人の表情

Snapshot

平成5—6年

新成人が生まれた年の出来事

〈世界のうごき〉

- ・カンボジア暫定政府が発足(平成5年7月)
- ・オスロ合意—イスラエルとPLOが相互承認(9月)
- ・リレハンメルオリンピック(平成6年2月)

〈日本のうごき〉

- ・Jリーグが誕生(平成5年5月)
- ・皇太子が結婚(6月)
- ・細川連立内閣発足(8月)
- 〈倉吉のうごき〉
- ・伯耆しあわせの郷オープン(平成5年4月)
- ・上井保育園が福庭町に開園(4月)
- ・新しい給食センター竣工(4月)
- ・韓国羅州市と姉妹都市提携(7月)
- ・市制40周年記念事業「倉吉農業博覧会」フールソクレクション'93開幕(8月)
- ・成徳小学校に打吹天女壁画完成(12月)

20年前はどんな成人式

倉吉市新成人の日



▲平成5年8月14日倉吉福祉会館で開催(対象新成人：670人)
福祉会館で行われた最後の成人式(翌年からは伯耆しあわせの郷)。夏の成人式では、女性はスーツ、男性はTシャツにジーンズ姿が目立つ。





河北中学校区



東中学校区



西中学校区

懐かしい友人、近所のあの子は、見つかりましたか？



久米中学校区



鴨川中学校区

祝
成人

新成人に聞きました！

これからの目標・抱負を一言どうぞ！



洪谷 純平さん
(鴨川中学校出身)

成長していきたい！
いろいろ挑戦し、



石脇 友理さん
(久米中学校出身)

自分の行動にはしっかり責任をもつ！



河崎 亮太さん
(東中学校出身)

一つ一つ責任をもつて行動したい！



山下紗友梨さん
(西中学校出身)

ものごとを客観的に見れるような人に！



門脇 誠和さん
(河北中学校出身)

将来の夢に向かってがんばる！



会場が変更になります

平成26年度

市県民税の申告について

【申告が必要な人】

平成26年1月1日現在倉吉市に住所があり、次に該当する人は市県民税の申告が必要です。

※ただし、所得税の確定申告をする人は申告の必要はありません。

- ①事業(営業等・農業)・不動産などの所得があった人
- ②給与所得があり、そのほかに各種の所得があった人
- ③公的年金に係る所得(雑所得)があり、そのほかに各種の所得があった人
- ④給与や公的年金などの源泉徴収票に記載されている控除以外の各種控除の適用を受ける人

【申告に必要なもの】

- ①平成25年中の所得の内容が分かるもの(源泉徴収票、個人年金や保険の満期などの明細書、営業等・農業・不動産の収支内訳書)
- ②印鑑(認印可)
- ③各種控除を受けるための書類
 - ・医療費領収書(医療費控除)
 - ・生命保険料控除証明書(生命保険料控除)
 - ・地震保険料控除証明書(地震保険料控除)など

※会場は混雑が予想されるため、ご自身で申告書を作成できる人は郵送による申告をお願いします。その際は源泉徴収票など必要な書類を同封してください。

平成26年度

市県民税の主な改正内容

平成26年度市県民税の主な改正内容についてご案内します。

①市県民税均等割の税額変更

東日本大震災を踏まえて、防災のための施策に要する費用の財源を確保する目的で、平成26年度から35年度までの10年間、市民税と県民税の均等割額にそれぞれ500円が加算されます。

- ②給与所得控除の上限設定
- ③給与所得者の特定支出控除の見直し
- ④ふるさと納税制度の見直し
- ⑤寄附金税額控除の対象拡大

※詳細については、市ホームページをご覧ください。

☎ 税務課(☎22-8114/☎22-8611)

税務署からのお知らせ

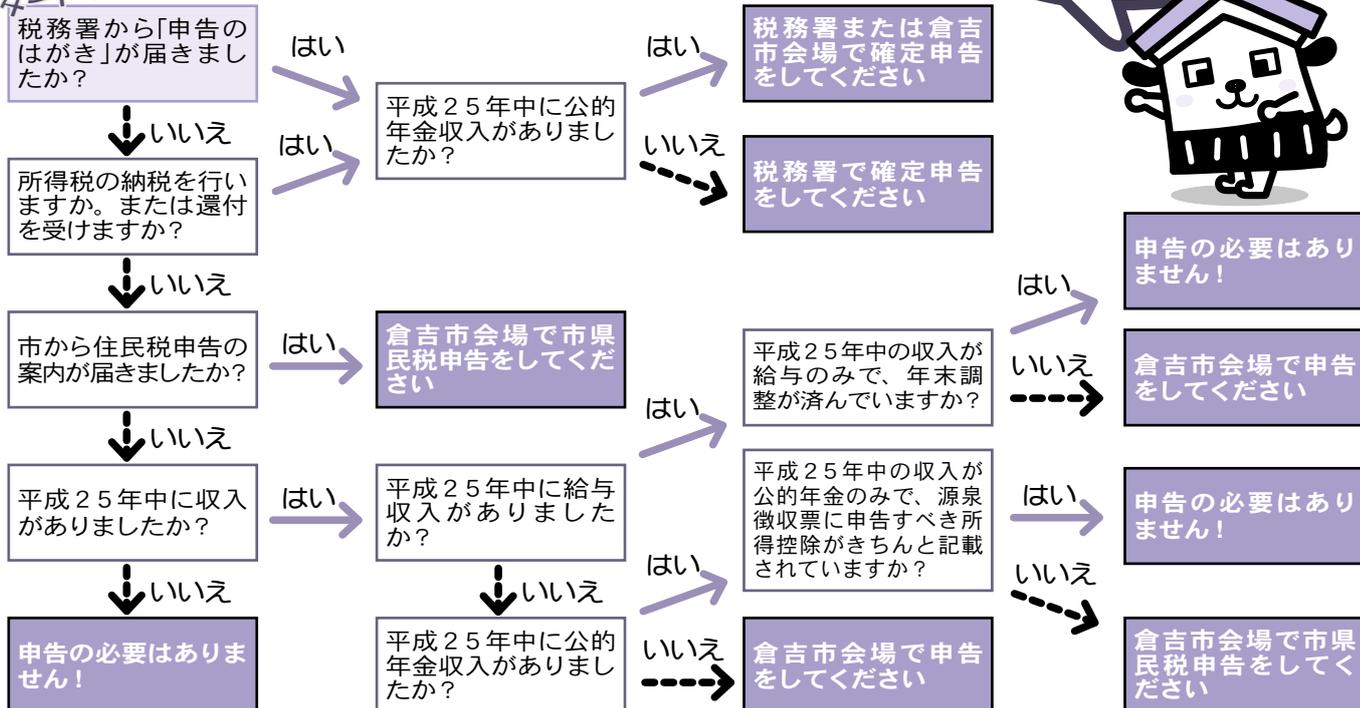
- ①確定申告書の作成は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。
- ②税務署職員を装った者からの不審な電話にご注意ください。

☎ 倉吉税務署(☎26-2721)



申告会場確認フローチャート

スタート!



《口座振替新規加入でくらすけくんグッズをゲットしよう!》

昨年、大好評だったプレゼントキャンペーンを今年も実施します。

問 税務課(☎22-8113 / ☎22-1087)

口座振替制度は、納付に
出向く必要や納め忘れの無
い安心・便利な制度です。
この制度をより多くの
人にご利用いただくため、
キャンペーンを実施します。
期間中に新規登録いた
いた中から抽選で100名
様に『くらすけくんト
ートバッグ』をプレゼントします。
《キャンペーン期間》
平成26年2月14日(金)〜
3月17日(月)

《対象科目》
●個人市県民税
●固定資産税
●軽自動車税
●国民健康保険料
●後期高齢者医療保険料
●介護保険料
●保育料
●住宅等使用料(市営・市管
理住宅)
●学校給食費
●水道料金(下水道使用料含む)

《注意事項》
新規登録、科目の追加登
録を対象とし、すでに登録
のある口座振替登録内容の



100名様に
くらすけくんト
ートバッグ
プレゼント!

《バッグのサイズ》
たて：330mm よこ：240mm
マチ：110mm



変更などは対象になりません。
また、各科目を通じて一
人の義務者につき一口の参
加となります。

《当選発表》
当選の発表は、プレゼン
トの発送をもってかえさせ
ていただきます。

《申込方法》
市内の金融機関窓口でお
申し込みください。持参し
ていただくのは、①通帳、
②通帳印、③整理番号の分
かる書類(納付書など)

《その他のお願》
すでに口座振替を利用さ
れている場合でも、相続な
どにより土地・家屋の納税
義務者(所有者番号)が変
わったり、倉吉市へ再転入
された場合には、新たに口
座振替の手続きが必要にな
ります。

《企業誘致により進出が決定した企業を紹介します》

株式会社トンボ倉吉工房では、現在、従業員を募集しています!

問 商工課(☎22-8129 / ☎22-8136)

廣川マテリアル株式会社
事業所名：廣川マテリアル株式会社鳥取倉吉工場
所在地：秋喜(西倉吉工業団地)
本社：大阪市天王寺区
事業内容：食品軽量容器用プラスチックシート
の製造
操業開始：平成25年11月



倉吉市では、地域経済の
活性化と雇用を創出するた
め、企業誘致に積極的の取
り組んでいます。
昨年は、県外から倉吉市
へ2件の企業進出が実現し
ましたので、進出企業を紹
介します。



株式会社トンボ倉吉工房
本社・事業所予定地：秋喜(西倉吉工業団地)
事業内容：トンボ学生服の製造
操業開始予定：平成26年7月
当初雇用予定：30名程度
問 株トンボ本社工場(岡山県玉野市)☎0863-51-1515 / 担当:香川

また、株式会社トンボ倉
吉工房については、現在
求人を行っています。
求人の詳細内容につい
ては、株式会社トンボ本
工場、またはハローワーク
倉吉☎23-8609まで
お問い合わせください。

《蜂蜜酒メイリーンがついに完成！》

明倫地区の地域づくりの取り組みが実を結びました。

問 総合政策課 (☎ 22-8161 / ☎ 22-8144)



「倉吉市蜂蜜リキュール特区」を活用してつくられた初めてのお酒『メイリーン』が完成しました。

『メイリーン』は、鳥取県産セイヨウミツバチの蜂蜜に、水と酵母を混ぜて発酵させ、最後に明倫地区で採れたニホンミツバチの蜂蜜を加えた、蜂蜜の風味たっぷりのお酒です。

倉吉市内でも特に高齢化率の高い明倫地区では、『NPO法人明倫NEXT100』を中心に、「ミツバチと共生するまち」を合言葉に、地区内で採れた蜂蜜を加工することで地域に生業をつくる活動を行っています。

この活動は、農業や自然といった地域資源の活用が難しい「まちなか」でも、庭先養蜂を通して蜂蜜を採取、加工することで、地域内に雇用を生むとともに、地域経済の循環を図ることで、交流人口の拡大などを

『メイリーン』(リキュール)
アルコール分: 11~12度
容器の容量: 360ml
希望小売価格: 1,800円
問 明倫まちづくり合同会社
(☎ 24-5183)

ポイント!

「倉吉市蜂蜜リキュール特区」では、地域の特産物(蜂蜜)を原料としたリキュールを製造する場合の年間最低製造数量基準が、現行の6キロリットルから1キロリットルへ引き下げられ、より小規模な事業者でも税務署からの許可の下、リキュールの製造が可能になりました。

安定的な養蜂の確立、用地の確保、人を呼び込む方策など、まだまだ課題もありますが、今後は、もっと製造量を増やすことを目指しています。

12月定例会

市議会報告 12月定例会 1月臨時会



副議長 鳥飼幹男

平成25年度一般会計補正予算案、各特別会計補正予算案などを審議

平成25年12月第6回市議会定例会が、12月2日(月)から16日(月)まで開催され、一般会計補正予算案などが、また、1月14日(火)には、平成26年第1回市議会臨時会が開催され、市道の路線の認定など、それぞれ審議されました。

会議録は、12月定例会分が2月中旬、1月臨時会分が3月上旬から、各地区公民館、各人権文化センター、市立図書館などでご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、市ホームページからご利用できます。

問 議会事務局(☎ 22-8145 / ☎ 22-8146)

報告

■報告受理 3件

●議会の委任による専決処分について(損害賠償の額の決定について)

議案

■原案可決 23件

●平成25年度一般会計補正予算(第5号)

●平成25年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)ほか7件

●平成25年度水道事業会計補正予算(第2号)

●職員退職手当支給条例の一部改正

●消費税法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

●市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

●特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

●権利の放棄

●文化活動センターの指定管理者の指定

●市立伯耆しあわせの郷の指定管理者の指定

●久米農村広場の指定管理者の指定

●せきがね簡易宿泊施設の指定管理者の指定

●関金生産物直売食材供給施設の指定管理者の指定

●公民館の指定管理者の指定

●新市建設計画の変更

●平成25年度一般会計補正予算(第6号)

【否決 4件】

●せきがね湯命館の指定管理者の指定

●関金都市交流センターの指定管理者の指定

●体育施設の指定管理者の指定

●関金農林漁業者等健康増進施設の指定管理者の指定

【同意 2件】

●公平委員会委員の選任

●教育委員会委員の任命

選挙

■投票 1件

●市議会副議長選挙
当選人: 鳥飼 幹男

請願

■継続審査 1件

●消費税の複数税率導入と新関への軽減税率適用を求める意見書提出

陳情

■継続審査 1件

●重要な公の施設等の指定に関する条例の一部改正

不採択

●原子力の再稼働に反対し、原子力に頼らないエネルギー政策への転換を求める意見書提出

その他

■否決 2件

●再付託のうえ継続審査を求めた動議ほか1件

1月臨時会

議案

■原案可決 2件

●市道の路線の廃止について

●市道の路線の認定について



距離)に依り、通院費を助成します。ただし、重度障がい者タクシー料金助成事業によるタクシーチケットの交付を受けている人、および生活保護世帯の人は対象になりません。

【助成を受けることが出来る人】

- ・ じん臓の機能障害により、人工透析療法(血液透析に限る)を受けている人
※人工透析療法を受ける医療機関に入院された月は除きます。
- ・ 自立支援医療受給者証(精神通院)を持っている人
※手帳の交付を受けている人は除きます
- ・ 特定疾患医療受給者証を持っている人
※手帳の交付を受けている人は除きます

【注意】手帳とは身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳のことをいいます。

【助成金の額】

月1回以上通院した月に対して助成します。

通院距離 (片道)	助成金の額(月額)	
	人工透析患者	精神障がい者・難病患者
1.5km未満	2,000円	700円
1.5km以上 5km未満	2,500円	900円
5km以上 10km未満	3,500円	1,200円
10km以上 15km未満	4,500円	1,700円
15km以上	6,500円	2,200円

【助成対象期間】

平成25年3月1日～

平成26年2月28日

【請求に必要なもの】

各種書類は福祉課および関金庁舎支所管理課にあります。

- ・ 倉吉市障がい者等通院費助成

市営住宅入居者を募集します

Recruiting the residents to municipal houses

【募集期間】2月5日(水)～12日(水)

【抽選日】2月20日(木)市役所第2会議室(本庁舎3階)

【入居可能日】3月7日(金)

【募集住宅】

住宅名	部屋番号	間取り	家賃	戸数	駐車場	風呂
上余戸住宅※	103号	1階/2DK	23,200円～ 45,600円	1戸	1台	有
上余戸住宅※	117号	1階/2DK	23,100円～ 45,300円	1戸	1台	有
上余戸住宅	317号	3階/2DK	23,100円～ 45,300円	1戸	1台	有
上余戸住宅(電化、メゾネット)	231号	2階/2DK	22,600円～ 44,400円	1戸	1台	有
八幡町住宅	237号	3階/2DK	17,300円～ 34,100円	1戸	1台	有

※上余戸住宅103号は、障がい者世帯を優先して募集します。

※上余戸住宅117号は、高齢者世帯を優先して募集します。

※メゾネット：室内に上下階があり中階段でつながっているタイプの住宅

※いずれの住宅も複数申込の場合は、抽選となります。

【入居基準の所得】

①各種控除後の世帯の所得が、月額158,000円以下

②高齢者・障がい者・子育て世帯などについては、月額214,000円以下(証明書などが必要です。)

問 景観まちづくり課(TEL22-8175/FAX22-8140)

金交付申請書

・ 通院証明書(人工透析療法を受けている人は不要です)

・ 印鑑

・ 預金通帳

・ 特定疾患医療受給者証を持っている人はその写し

【請求期限】3月20日(木)

問 福祉課(TEL22-8118/FAX22-7020)

水道メーターボックス 付近の除雪にご協力を

積雪により、各家庭の水道メーターボックスが確認できない場合は、検針員が1戸ずつ除雪するため大変な作業となっています。

雪が降った後は、メーターボックス付近の除雪など、検針へのご協力をお願いします。

問 水道局(TEL26-1031/FAX26-3242)

交通災害共済の加入 申込みを開始します

2月上旬に、自治公民館を通じて加入申込書を配布します。必要事項を記入し、各町内の世話人に掛金と一緒に渡してください。また、地域づくり支援課窓口で直接申込みすることもできます。

なお、加入者証の送付は5月上旬の予定です。

見舞金は、自転車単独の事故のほか、道路、鉄道などを運行中の車両、船舶、航空機により発生した国内での人身事故についてお支払します。

なお、見舞金の請求期間は、事故当日から1年間です。

問 地域づくり支援課(本庁舎3階/TEL22-8159/FAX22-8230)

お知らせ information

消費税率の変更により 各種料金を改定します

消費税率の引上げが、平成26年4月1日から実施されます。消費税は、適正に価格に転嫁することとなっていますので、これに伴い、水道料金、下水道使用料、各施設の使用料など、4月1日以降の市の各種料金を改定します。

詳しくは、ご利用の各施設などにお問い合わせください。

☎ 総務課(☎22-8112/☎22-1087)

し尿処理手数料の変更

し尿処理手数料が950円から977円になります。4月1日以降は、現在のし尿処理券は使用できません。新しいし尿処理券は、4月1日(火)から市役所環境課または販売店で購入できます。また、

950円の券は、差額の27円をお支払いいただくと977円の券に交換できます。

☎ 環境課(☎22-8168/☎22-8136)

児童手当をお支払い します

2月は児童手当の支払月です。2月10日(月)に指定口座に振り込みます。

今回は、平成25年10月から平成26年1月分の手当を振り込みます。ひと月あたりの支給額は次のとおりです。

① 3歳未満：15,000円

② 3歳～小学生：10,000円
(第3子以降は15,000円)

③ 中学生：10,000円

※児童を養育している人の所得が所得制限限度額以上の場合は、特例給付として月額一律5,000円を支給します。

※「第3子以降」とは、高校卒業まで(18歳の誕生日後の最初の3月

31日まで)の養育している児童のうち、3番目以降をいいます。

☎ 子ども家庭課(☎22-8100/☎22-7020)

学校給食週間行事の ご案内

全国学校給食週間にあわせて、給食に関する児童・生徒の作品と、学校給食に関する資料などを展示します。

■学校給食児童・生徒作品展

【とき】2月7日(金)～10日(月)

午前9時～午後5時

【ところ】倉吉未来中心アトリウム

【内容】

児童生徒の図画、習字、学校給食の取り組みの作品展示

■児童生徒作品展表彰式

【とき】2月8日(土)午前11時～

【ところ】倉吉未来中心アトリウム

※当日、午前11時30分～正午まで

給食メニュー試食コーナーを開設します。ぜひ、お立ち寄りください。

☎ 学校給食センター(☎28-3343/☎28-3649)

打吹公園「飛龍閣」を ご利用ください

飛龍閣は、明治40年に時の皇太子(後の大正天皇)の山陰行啓の際に宿泊場所として使用され、平成23年には、国の登録有形文化財に登録された深い歴史のある打吹公園内にある施設です。

お花見などの四季折々の打吹公園散策時や、サークル団体などの会合など、幅広くご利用いただけますので、ぜひご利用ください。

※利用にあたっては、事前に手続きが必要で

☎ 管理課(☎22-8131/☎22-8179)

医療機関までの通院費 を助成します

市内に住所がある次の人に対し、住所地や勤務地などから医療機関までの片道の通院距離(最短

宝くじの助成金で整備した事業を紹介します

今年度に、自治公民館などの活動を支援するコミュニティ助成事業により整備した倉吉市内の事業をご紹介します。

コミュニティセンター助成事業

【上井本町自治公民館】公民館新築



一般コミュニティ助成事業

【泰久寺自治公民館】遊具(ベンチ、ブランコ)、フェンス、掲示板整備



☎ 地域づくり支援課(☎22-8159/☎22-8230)



【下米積自治公民館】除雪機整備



育士の応募者は、保育士証の写しを子ども家庭課に提出してください。

【応募期限】

2月14日(金)午後5時15分
(子ども家庭課必着)

【選考方法】面接。面接日については後日通知します。

☎子ども家庭課(☎22-8100/☎22-7020)

消防団女性分団員を募集します

倉吉市消防団では、今年度より新たに女性分団を設立しました。

今まで消防団活動に興味があったけれど、参加のきっかけをつかめなかった人など、是非この機会に団員の一人として活動してみませんか。

少しでも興味を持たれた人は、お気軽にお問い合わせ下さい。



【募集人数】14人

【報酬】

年額20,000円～(階級に応じて支払われます。入団時は全員団員階級となります。)そのほか、出勤1回につき3,000円程度の支給があります。

なお、報酬および出勤手当の支給は年2回行われます。

【活動内容】

広報・啓発活動が主な活動です。また、火災予防講習、救急救命講習、炊き出し訓練、倉吉市消防団出初式に参加します。なお、原則として火災現場などへの出勤は行いません。

【年齢要件】

18歳以上65歳未満の人

☎防災安全課(☎22-8162/☎22-1087)

福守ニュータウン 宅地分譲申込み随時受付中!

倉吉市の中心部から西へ約3.5km。車で5分の快適で閑静な住宅地です。

北条湯原道路 倉吉西インターチェンジの供用開始に伴い、利便性が一層向上しました。

【販売区画数】33区画

【販売単価】

- ・ 3.3㎡(1坪)当たり 7.8万円～8.8万円
- ・ 1㎡当たり 23,600円～26,600円

【販売価格】

300万円台～1,100万円台

※1区画の販売価格

【面積】

- 129.97㎡(39.3坪)～
- 414.57㎡(125.4坪)

☎鳥取県住宅供給公社赤碕販売所(☎55-5130)

チャレンジショップ「あきない塾」出店者募集

出店を希望する人は、所定の申込書を倉吉商工会議所に提出してください。

【所在地】東仲町2604-1

【募集スペース】19.5㎡

【条件】

新規開業を目指す人。ただし、公序良俗に反する業種、居酒屋など酒類を提供する業種は不可。

【契約期間】

6ヶ月間。1回を限度に契約更新可能です。

【使用料】月額5,400円

※別途、光熱費、上下水道使用料、共益費が出店者の負担となります。

【募集期限】2月28日(金)まで

※出店企画書の様式は倉吉商工会議所に備えつけのもの、または倉吉商工会議所ホームページからダウンロードしたものを使用してください。

☎倉吉商工会議所(☎22-2191/☎22-2193)

気軽に相談を

●行政相談所

①と き：2月18日(火)
午後1時～3時

ところ：市役所第3会議室

②と き：2月28日(金)
午後1時～4時

ところ：高齢者生活福祉センター

☎総務課(☎22-8112/☎22-1087)

●くらし農家相談会

と き：2月19日(水)
午前9時～午後3時

ところ：市役所 北庁舎会議室(3階)

内 容：農地の利用調整、担い手確保・育成など農業全般

☎農林課(☎22-8157/☎23-9100)、または農業委員会事務局(☎22-8171)

●市民生活相談窓口

生活全般の相談窓口です。

☎地域づくり支援課(本庁舎3階/☎22-2717/☎22-8230)

●多重債務・法律相談会

と き：2月14日(金)
午後1時30分～4時

ところ：倉吉未来中心
内 容：弁護士や司法書士などによる、無料面接相談です。(要事前予約)

☎中部消費生活センター(☎22-3000)

●税理士による所得税確定申告・消費税申告相談会

日にち	ところ
2月18日(火)	倉吉商工会議所
2月20日(木)	関金総合文化センター
2月26日(水)	倉吉商工会議所
3月4日(火)	関金総合文化センター
3月7日(金)	倉吉商工会議所

時 間：午前10時～午後4時
※正午～午後1時は休憩

相談料：無料(要事前予約)

持参品：決算書(完成、または完成に近い状態のもの)・前年度の申告書

☎倉吉商工会議所(☎22-2191)

催し event

「人権フェスティバル in倉吉」を開催します

【とき】2月15日(土)

午後1時～4時

【ところ】倉吉未来中心小ホールほか

【内容】

▼人権絵本読み聞かせ

▼人権トーク&コンサート(ピアノ弾き語り)「いのちのうた ころのうた～さまざまな人との出会いから～」
講師：沢 知恵さん(シンガーソングライター)

▼人権啓発グッズ作り～プラバンでキーホルダーをつくろう

▼人権パネル展示

▼人権相談窓口開設

【参加費】無料 ※手話通訳あり

問 人権政策課(☎22-8130/☎22-8135)

市同和教育研究会第2回 会員研修会を開催します

【とき】2月8日(土)

午後1時～3時30分

【ところ】

倉吉交流プラザ視聴覚ホール

【講演】「子どもたちに学んだ人権～京都・弥栄(やさか)中の取材から～」

【講師】林由紀子さん(毎日新聞大阪本社社会部記者)

【参加費】無料

※手話通訳あり

問 人権政策課(☎22-8130/☎22-8135)

知っておきたいスポーツ まめ知識を開催します

この研修会は、倉吉市体育協会主催で実施するもので、運動を実践する際に必要な知識を習得し、皆様の楽しく豊かなスポーツライフを支援するものです。

今回は、準備運動から筋肉の働

き、栄養、サプリメントとスポーツの実践には欠かせない内容を中心に楽しく分かりやすく学びます。

【内容】第3回「体操ってなに？運動学からみるストレッチ」/とき：2月13日(木)午後7時30分～/ところ：倉吉交流プラザ第1研修室

第4回「筋肉の発達と筋肉痛のメカニズム」/とき：2月20日(木)午後7時30分～/ところ：倉吉交流プラザ視聴覚ホール

第5回「勝ちメン講習会」/とき：2月22日(土)午前10時～/ところ：倉吉交流プラザ第1研修室

【講師】第3回・第4回講師 清水病院診療支部 部長・医学博士・理学療法士 三谷管雄さん/第5回講師 味の素株式会社アミノバイタル 新城拓也さん

【対象者】市内在住者(定員50人)

【参加費】無料

※ジャージ、運動靴など動きやすい服装でご参加ください。

問 生涯学習課(☎22-8167/☎22-1638)

募集 collect

倉吉市職員の追加募集 を行います

【採用予定人数】保健師：1人

【年齢要件など】

受験案内をご覧ください。

【応募期限】2月12日(水)

午後5時15分(必着)

【第一次試験】とき：2月22日(土)

ところ：倉吉市体育文化会館

【受験案内・受験申込書】

職員課、市民課、市立図書館、関金支所で配布しています。

※市ホームページでもご覧いただけます。

問 職員課(☎22-8164/☎22-1087)

平成26年度臨時職員・ 非常勤嘱託職員の募集

【職種、募集人数など】

受験案内をご覧ください。

【応募方法】

受験申込書に必要事項を記入し、顔写真を貼って、職員課に提出してください。

【受験案内・受験申込書】

職員課、市民課、市立図書館、関金支所で配布しています。

※市ホームページでもご覧いただけます。

【応募期限】2月12日(水)

午後5時15分(必着)

【試験日】2月22日(土)、

23日(日)予定

【試験内容など】

・面接試験(全職種)

・事務適性試験(事務補助)

問 職員課(☎22-8164/☎22-1087)

公立保育所の臨時職員 を募集します

保育業務、給食調理業務に従事する臨時保育士、臨時調理員を募集します。

■臨時保育士

【募集人数】80人程度

【応募資格】

保育士資格を有する人または3月31日までに資格取得する見込みのある人

【賃金など】152,800円/月額(通勤手当などあり)

■調理員

【募集人数】若干名

【賃金など】6,700円/日額(通勤手当などあり)

■共通事項

【勤務条件】勤務時間:週38.75時間

※保育士は、保育所の午前7時20分～午後7時50分のうちシフト勤務(土曜日は隔週休み。)

【勤務場所】

公立保育所10園(倉吉西、西郷、上井、社、北谷、上小鴨、灘手、小鴨、高城、関金)、子育て総合支援センターのうちいずれか

【雇用期間】

平成26年4月～9月(年度内の更新有り)

【応募方法】履歴書(写真添付)、保

パートタイム労働個別相談会

～疑問やご相談にお答えします～

「パートから正社員になれないの?」「正社員と同じ働きをしているのに正社員と待遇が違う・・・」など、パートタイム労働に関する疑問やご相談があれば、この機会にぜひお越しください。

と き：2月24日(月)、3月24日(月)

午前11時～午後4時

ところ：ハローワーク倉吉(駄経寺町)

☎鳥取労働局雇用均等室(☎0857-29-1709)

カウンセラーによる「こころの相談会」

～悩んでいることはありませんか?～

「仕事のこと」「生活のこと」「自分のこと」「知人のこと」「引きこもり」など、不安になっていることや悩みについてカウンセリングします。

と き：2月15日(土)午前9時30分～午後4時

ところ：倉吉交流プラザ 第1研修室

相談員：産業カウンセラー

相談料：無料(要事前申込)

☎鳥取県労働者福祉協議会「ライフサポートセンターとっとり」

(☎0120-82-5858)

長谷の観音市

～春の訪れを告げるイベント～

牛玉授けの夜が明けると、昔から地域の人々に親しまれている「観音市」が開催されます。

西町から東中町にかけての本町通りには、さまざまなお店が並び、大いににぎわいます。

と き：2月16日(日)午前8時～午後1時ごろ

ところ：西町～東仲町

☎長谷の観音市実行委員会(宍太いら内/☎22-2391)

連合なんでも労働相談ダイヤル

～お気軽にご相談ください～

決算期にはパート・契約社員・派遣社員の人、官公庁では年度末に臨時職員などの人が解雇・雇止めになるケースが多く発生します。そのような時の身近な相談先として連合鳥取が「なんでも労働相談ダイヤル」を実施します。

実施期間：2月5日(水)～7日(金)

午前10時～午後7時

相談番号 **0120-154-052**

※相談番号は通年的に使用できるフリーダイヤルです。

※発信地近くの「連合事務所」につながります。携帯電話からもOKです!

☎連合鳥取中部地域協議会(☎23-7205)

民芸画廊の展覧会・展示会

～心をこめた作品の数々をご覧ください～

開催日	催事内容
2/3(月)～2/11(火・祝)	りんごの贈り物 川崎俊行写真展

☎民芸画廊(☎23-1821/☎23-2327)

長谷の牛玉授け(初観音会式)

～1年の福を競って奪い合え!～

毎年2月第3土・日曜日、長谷寺で深夜に行われる行事です。商売繁盛・五穀豊穡・家内安全など、この1年の福を願う参拝者が、牛玉宝印を記した福木(平年は12本、うるう年は13本)を競って奪い合います。

と き：2月15日(土)

午後11時30分～

ところ：長谷寺

☎長谷寺(☎22-3272)



昨年の牛玉授け

NCN 中部チャンネルは 12 チャンネルに引っ越します

現在、ケーブルテレビの地デジ112チャンネルで放送している「中部チャンネル」は、2月から121チャンネルに変わります。セットトップボックス(STB)をご利用の方は、リモコンボタンの12で「中部チャンネル」をご覧ください。 ※地デジ対応のテレビや録画機をお使いの場合は、それぞれチャンネルの再設定(再スキャン)が必要です。付属の取扱説明書をご確認の上、再設定をお願いします。

NCN 日本海ケーブルネットワーク株式会社

●お申し込み・お問い合わせ 営業時間 9:20～18:00(年中無休)
☎0800-123-2255

倉吉放送センター
(0858) 26-6131

※携帯電話・PHS・一部のIP電話・公衆電話からはご利用いただけません。

広告募集申!! 倉吉市総合政策課
(☎22-18161/☎22-18144)

指定管理施設からののお知らせ

伯耆しあわせの郷

小田458 (TEL 26-5581 / FAX 26-5633)

【利用時間】午前9時～午後8時【休館日】月曜日

■受講生募集

教室名・講師	とき	定員	受講料
男性のための料理教室「カレーピラフとスープ他」	2月27日(木) 午前10時～午後1時	20人	500円
みそ作り教室	2月19日(水)または21日(金)午後1時～4時 ※どちらか1回のみ	各12人	500円

※申し込みは、2月4日(火)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。各教室とも、受講料のほかに材料費などが必要です。

■4月開講の講座も受講生を募集します

詳細については、市報と一緒に配布される教室募集チラシをご覧ください。

■各種教室作品展

【前期】書道教室、仏像彫刻教室、文芸教室、日本画教室、関金陶芸教室／とき：2月15日(土)～3月2日(日)

【後期】陶芸教室、竹細工教室、和布細工教室、絵画教室ほか／とき：3月8日(土)～23日(日)

倉吉スポーツセンター

葵町591-1 (TEL 22-5674 / FAX 22-5684)

【利用時間】午前8時30分～午後10時

■倉吉市営武道館

鳥取県中学校体育連盟柔道部合同練習会 > 2月1日(土)

鳥取県柔道選手権大会 > 2月2日(日)

倉吉市剣道連盟剣道段級審査会 > 2月16日(日)

■倉吉市関金農林漁業者等健康増進施設

倉吉市スポーツ少年団キッズバレーボール交流会 > 2月11日(火・祝)

EVENT INFORMATION

まちのイベント

コミュニティプラザ百花堂 展覧会・展示会

～力作の数々をご覧ください～

開催日	催事内容
1/30(木)～2/3(月)	松本和樹イラスト展
2/5(水)～2/11(火・祝)	光彩展
2/13(木)～2/19(水)	雲母会展(水墨画・墨彩画)
2/21(金)～2/27(木)	爽楓会展(書道)

問 コミュニティプラザ百花堂(TEL 22-6811)

西倉吉保育園・みのり保育園・向山保育園

第30回合同音楽会

～あかるくのびのびと～

と き：3月2日(日)午後1時30分～4時

と ころ：倉吉未来中心大ホール

問 みのり保育園(TEL 28-0018 / FAX 28-0036)

家庭倫理の会の「子育てセミナー」

～子育てについて考えてみましょう～

倫理研究所の松島慶子さんを講師に迎え、子育て世代を対象に、子育てに関するセミナーを開催します。(後援：倉吉市教育委員会)

開催日	セミナーのテーマ
2/9(日)	子供の能力を引き出す親の一言
3/9(日)	子供を勉強好きにするには
4/27(日)	子供の反乱をどうするの？
5/11(日)	愛を伝える子育て・親子の絆を深めよう

時 間：午前10時～11時30分

と ころ：倉吉未来中心研修室

問 家庭倫理の会鳥取市(井本啓子 TEL 0858-87-2707)

気軽にご連絡ください。地方配送いたします。

- 奥出雲はざかけコシヒカリ 3,500円/10kg
- 三朝コシヒカリ 3,200円/10kg
- 一般コシヒカリ 3,000円/10kg
- コシヒカリブレンド 2,700円/10kg
- きぬむすめ 2,800円/10kg
- 玄米(コシヒカリ) 7,800円/30kg
- 新米モチ米 380円/1kg

秋本農園

0120-366220 ※年中無休
倉吉市大塚(アメダス観測所タワー西側) / TEL 26-4138



今月の福祉補聴器相談会

日時：2月26日(水) AM10:00～12:00
相談会は、毎月第4水曜日です。

場所：市役所東庁舎1階 福祉課 倉吉市福祉事務所

補聴器 岩間眼鏡店

倉吉市鍛冶町 ショッピングセンターめいりん内
TEL 0858-22-5551 営業時間 あさ9時～よる7時(木曜定休)

～有料広告募集中～

【大きさ】

- 1号広告 縦5cm×横18cm
- 2号広告 縦5cm×横9cm
- 3号広告 縦5cm×横6cm

【掲載料】

- 1号広告 30,000円/回
- 2号広告 15,000円/回
- 3号広告 10,000円/回

まちかどピンナップ

～ウッドプラスチックテクノロジー鳥取工場竣工式～

倉吉発！地球環境に優しい新素材

12月20日(金)

ウッドプラスチック製パレット(荷役台)を製造する株式会社ウッドプラスチックテクノロジー(本社：東京都文京区)の鳥取工場が、灘手工業用地(谷)に完成しました。このパレットは、独自の製法で高強度かつ低コストを実現するとともに、木質バイオマスを利用しており、CO²排出量の削減が図られるなど、環境にも優しい製品として販売されています。原島和雄代表取締役は、「将来地域の皆さんと協力し、身近にある山林資源を有効に活用できるようになれば」と抱負を語りました。



～優良PTA文部科学大臣表彰など受賞報告～

地域と連携するPTAがダブル受賞！

12月27日(金)

日本PTA創立65周年記念式典(11月19日(火))で、優良PTAとして、西中学校PTAが文部科学大臣表彰を、河北中学校PTAが日本PTA会長表彰を受賞し、石田市長にその報告を行いました。西中学校PTA会長の高橋義博さんは、「地域と共に行う勉強会やかぐや姫プロジェクトなどが評価された」、また、河北中学校PTA会長の宮坂高二さんも、「学校、地域が一体となって行った中学校の移転作業が大きい」と、地域としっかり連携した活動が受賞の理由だと話しました。



ナジュ
～倉吉市・羅州市青少年日韓交流事業～

日本文化や冬遊びを思いっきり楽しんで！

1月10日(金)

倉吉市が国際姉妹都市交流している大韓民国羅州市の小学生10人が、青少年交流事業のため来日し、市役所を訪れました。栗山浦女子中2年の金亨恩さんが、「交流を通して日本文化を理解したい」とあいさつしました。5日間の日程では、着姿での茶道体験や日韓創作ピザ作り、雪遊びなど盛りだくさんの内容で楽しみました。ホームステイでは日本側参加者の家庭に1泊し、日本の日常生活に触れ、国際理解と交流を深め笑顔で再会を約束しました。



歓送迎会

＜プラン特典＞
★温泉入浴無料
★個室2時間無料
★5名様以上無料送迎



し鍋・関金産いわな

山賊会席 お一人様 4,200円 里見御膳 お一人様 3,000円

★猪肉を鶏肉に変更もできます。 ●鍋料理、オードブルコースもごさいます。

ご予約は4名様より承ります。 ●3日前までのご予約となります。 ●料金は消費税込みです。



お手頃価格！期間限定で販売中！

1枚あたり
500円

ワンコインで入浴できます。

入浴回数券4枚綴り

1冊 2,000円

★現金入浴大人800円

市内無料送迎あり



せきがね湯命館

TEL.0858-45-2000

http://www.yumeikan.com

広告募集集中!! 倉吉市総合政策課
(0858)221-8161 FAX 221-8144

～平成26年倉吉市消防出初式～
女性分団が新たに誕生しました
1月12日(日)

消防団員の士気の高揚などのため消防出初式が挙行され、東巖城町河川敷スポーツ広場に消防団員557人が出動しました。石田市長式辞の後、消防団長訓示、閲団などが行われ、消防団表彰では、功績のあった団員に表彰状が手渡されました。また、今年度から新たに設立された女性分団の紹介では、西村麻美^{まみ}団員が「私たちの活動を通して、市民の防災意識を高めたい」と抱負を述べました。式の終わりには、消防ポンプなどによる天神川への一斉放水を行いました。



～ふるさと納税寄付訪問～
遠く離れた故郷(ふるさと)にエール
1月14日(火)

倉吉出身で、和興通信工業株式会社(本社：広島県呉市)の代表取締役社長を務める若本祐昭^{ひろあき}さんが、ふるさと納税として200万円を寄付されました。8歳で倉吉を離れた若本さんは、「倉吉を離れて50年、あらためて倉吉の街を眺めているうちに、“ふるさとのためにできることはないか”と考えるようになった」と、寄付の思いを話しました。ふるさと納税は、人それぞれの「生まれ育ったふるさと」や「心のふるさと」を、寄付という形で応援することができる制度です。



～西郷小学校開延式^{かいえん}～
入学の心構えはばっちり？
1月15日(水)

4月に入学する西郷地区の園児が、体育館に敷かれた^{むしろ}庭の上に正座し、春からの勉学の誓いを立てる、同地区で140年以上に渡る伝統行事が行われました。これは、江戸時代末期に極楽寺の寺子屋で行われていた儀式を引継いでいるものです。庭上の園児に、在校生から歓迎のことばが贈られたほか、「健全な身体」と「優れた頭脳と思いやりの心」を持ってほしい、と願いが込められた伝統の紅白まんじゅうや文具などが贈られました。



（回）22-8161 / FAX 22-8144
 倉吉市総合政策課

ひろがるひとの和 エナテクス

眠っている300坪の土地で
 年間約**170万円**の売電収入が**20年間**!! 初期投資額1,600万円~

あなたが199kW 太陽光発電所のオーナー!

再生可能エネルギー 高値買取りの今がチャンス!!

株式会社 **エナテクス** ☎ 28-0000
 倉吉市海田西町2-37 www.enatex.co.jp

先の見えない時代の確かな実物資産
ウィーン金貨ハーモニー

ウィーン金貨はオーストリア造幣局が発行する法定通貨。

種類は1オンス、1/2オンス、1/4オンス、1/10オンスの4サイズ。享臨に合わせて最適なサイズをお選びください。

【1オンス金貨参考価格】
 税込小売価格 ¥142,277
 (H26.1月9日の価格)

▲1オンス(31.1035g)直径37mm 厚さ2mm(純金製)

金・プラチナのお求めは「田中貴金属工業」正規特約店、中井脩まで。

宝石・時計・メガネ・補聴器 **中井脩倉吉店** http://www.nakaishu.co.jp
 倉吉市上井町1丁目220 TEL0858-26-4411



●HealthCare 健康づくり

☎保健センター (TEL26-5670/FAX26-5660)

◇心とからだの健康フォーラム

～眠れていますか？睡眠キャンペーン～

とき：2月24日(月)午後1時30分～4時
※受付は午後1時～

ところ：倉吉未来中心小ホール

内容：眠りとうつ・寝具と眠りに関する講演、劇団ふきのとうによる公演、ストレスチェック、フラワーセラピーなど

※参加無料

※誰でも参加できます。

☎鳥取県中部福祉保健局障がい者支援課(TEL23-3127)

◇心とからだの健康相談

とき：2月27日(木)午後1時30分～3時30分

ところ：保健センター

※保健センターに申し込みが必要です。

◇献血(全血献血)にご協力を

とき：2月23日(日)

ところ：倉吉未来中心

☎鳥取県赤十字血液センター
(TEL0857-24-8101)



献血キャラクター
「けんけつちゃん」



●Immunization 予防接種

☎保健センター (TEL26-5670/FAX26-5660)

◇インフルエンザ予防接種の助成

インフルエンザ予防接種費用の助成対象期間は、2月28日(金)までです。

対象者

接種を受けたときに倉吉市に住所のある次の人

- ①インフルエンザ予防接種券・予防接種費用助成券をお持ちの人
- ②乳児(平成25年1月1日以降に生まれた乳児)

自己負担金の還付請求

助成対象者のうち生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は、自己負担金の還付を受けることができます。還付を受けるためには手続きが必要です。

【還付請求に必要なもの】

- ①助成金請求書(保健センターにあります。)
- ②領収証書(インフルエンザ予防接種とわかるもの)
- ③印鑑
- ④還付金の振込み先のわかるもの(請求者名義の通帳)
- ⑤インフルエンザ予防接種済証(65歳以上の人)

【請求期限】3月31日(月)

【請求窓口】保健センターまたは関金支所支所管理課

※接種券や助成券を使わずに接種した場合も、還付を受けることができます。

◇子ども予防接種週間—3月1日(土)～7日(金)

予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図ることを目的として、子ども予防接種週間が定められています。

予防接種は、子どもを感染症から守る大切なものです。また、社会全体を感染症の蔓延から守るという重要な役割があります。



この機会に、母子健康手帳を再度ご確認ください。お子さんの受けていない予防接種があれば、接種しましょう。

また、この週間に合わせて、医療機関によっては、接種時間などを延長したりする場合があります。詳しくは直接医療機関にお問い合わせください。



●Prevention&Care 介護予防とケア

☎長寿社会課(TEL22-7851/FAX22-2954)

2月の認知症の人と家族の会「家族の集い」

介護家族・介護体験者が、互いの悩みを語り合ったり、情報交換したり、何でも話し合える場です。

【倉吉会場】

とき：2月20日(木)午前10時～正午

ところ：倉吉交流プラザ

※関金会場での開催は、今年度は終了しました。

2月の「認知症を学ぶ会」

認知症に関することを学びたい人はどなたでも、お気軽にご参加ください。

とき：2月20日(木)午後1時30分～3時30分

ところ：倉吉交流プラザ

2月ホッといきいき教室～介護予防教室参加者募集～

とき：2月21日(金)午前10時30分～午後3時

内容：(午前)「いきいき元気な毎日

～生活の中に運動を！」

講師：加藤明子さん(鳥取大学)

(午後)自由時間(脳トレクイズ、ニュースポーツ、健康相談など)

ところ：グリーンスコレせきがね

参加料：1,300円(昼食・入浴料)

対象者：65歳以上で、介護認定を受けていない人

※1週間前までに申し込んでください。

※欠席の場合は、必ず前日までに連絡してください。

※送迎希望の場合は、送迎しますのでご連絡ください。



Baby&Mother 母子保健

保健センター (TEL26-5670/FAX26-5660)

◇乳幼児健康診査

【6か月児】平成25年8月誕生

とき：3月5日(水)、6日(木)

【1歳6か月児】平成24年8月誕生

とき：3月7日(金)、11日(火)

【3歳児】平成23年2月誕生

とき：3月12日(水)、13日(木)

【共通事項】

受付：午後1時～1時20分

ところ：保健センター

持ってくるもの：母子健康手帳、アンケート用紙

◇えっくクラブ(母親・両親学級)

※申込必要

内容：医師の講演・お父さんの妊婦体験など

とき：2月23日(日)

午前10時～正午

ところ：保健センター

◇マタニティサロン(妊婦の交流・相談の場)

とき：2月24日(月)

午前9時30分～11時30分

ところ：保健センター

◇歯面フッ素塗布

保健センター

とき：2月24日(月)

午前9時30分～11時30分

午後1時30分～3時30分

持ってくるもの：母子健康手帳、歯ブラシ

保健センター(TEL26-5670)

中部歯科医師会 口腔衛生センター

とき：2月14日(金)

午後2時30分～4時30分

持ってくるもの：母子健康手帳、コップ、歯ブラシ

※口腔衛生センターに申し込みが必要です。

口腔衛生センター (TEL22-5472)

◇育児相談(身体測定・子育て・栄養相談)

とき：2月24日(月)

午前9時30分～11時30分

ところ：保健センター

持ってくるもの：母子健康手帳

◇離乳食講習会※申込必要

内容：離乳食後期について

とき：2月20日(木)

受付：午後1時～1時30分

ところ：保健センター

◇不妊治療費・不育治療費助成金の申請はお早めに

市では、不妊治療費、不育症治療の一部を助成しています。平成25年度中に治療された人は、早めに申請してください。

申請期限：3月31日(月)

※ただし、治療の終了が2月1日～3月31日の場合は、6月30日まで申請することができます。



Play&Bred 子育て総合支援センター

「おひさま」イベント

作って！簡単！おやつ作り！

子どもにどんなおやつを食べさせたらいいのか迷ってしまいますね。栄養価のあるおやつを作ってみませんか。

栄養士の話聞き、実際におやつを作ります。どんなおやつができるかお楽しみに！

皆さんの参加をお待ちしています。

※保護者のみ調理室に入ります。託児が必要な場合は、事前に申し込みが必要です。

とき：2月19日(水) 午前9時45分～正午

ところ：上灘公民館(子育て総合支援センター「おひさま」に集合してから移動)

対象：1歳以上の子どもと保護者

講師：子ども家庭課・保健センター栄養士

持ってくるもの：エプロン、三角巾、お茶、おしぼり

申込期限：2月12日(水)

申込先：子育て総合支援センター「おひさま」

子育て総合支援センター「おひさま」(TEL/FAX22-3914)



Examination 検診・健診

保健センター (TEL26-5670/FAX26-5660)

◇健診期間終了まで1か月を切りました！！

～健診受診のラストチャンスです！～

3人に1人が、がんで命を落としています。がんは、決して他人事ではありません。「健康」はなにもものにもかえがたい、あなたの貴重な財産です。この次と言わずに、自覚症状のない今こそ、検診を受けましょう。

がん検診、特定健診、長寿健診の受診期間は2月28日(金)までです。受診券を紛失された人には、再発行しますのでご連絡ください。

特定健診・長寿健診についてのお問い合わせ

医療保険課(TEL22-8124/FAX22-2954)

がん検診についてのお問い合わせ

保健センター(TEL26-5670/FAX26-5660)

◇厚生病院の子宮がん・乳がん検診

日程	場所	受付時間	検診内容
2月	13日(木)	厚生病院	12:20～12:50 子宮がん検診 乳がん検診(視触診)
	14日(金)	厚生病院	14:45～14:55 マンモグラフィ検査
	17日(月)		

※保健センターに申し込みが必要です。

※対象年齢、料金など詳細については、各ご家庭にお配りしている、くらし健康ガイドをご覧ください。



韓国のお茶



●今月の一言●
 「일상다반사」
 「日常茶飯事」

春とは名ばかりの厳しい寒さが続く今日この頃、温かいお茶でも飲みながら、暖をとりたくくなります。今月は韓国人が好んで飲むお茶について紹介します。

お茶というと、主に茶の木の葉っぱや茎を加工した緑茶や抹茶をいうと思います。韓国もこれらのお茶を、三国時代から飲み始めたといわれており、特に僧侶が修行の時に好んで飲んだお茶は、仏教が盛んになった高麗時代には、庶民にまで飲む習慣が広まりました。しかし、朝鮮時代になり、仏教の衰退と共に緑茶などのお茶も衰退しました。現代においてはお茶文化の復興に努力する人たちにより、緑茶などを楽しむ人が増えていきます。

また、茶の木のお茶以外に、果物や穀物、植物の葉や根を使ったお茶も多いです。

果物のお茶は、柚子茶、ナツメ茶、五味子(オミジヤ)茶などがあります。中でも柚子茶は日本人にも人気があり、よ

くお土産として買われているのを見かけます。甘みと酸味があり、風邪や消化不良などに良いといわれています。

穀物のお茶は、麦茶、トウモロコシ茶、ケツメイシ茶などがあります。ケツメイシ茶は目に良いといわれ、私も小さい時から母の勧めでよく飲みました。今も韓国に帰るたびにティーバックに入ったものをよく買って帰ります。

桑や柿の葉などのお茶と高麗人參、生姜、ナルコユリの根を使ったものもあります。ナルコユリの根を使ったものをトウングルレ茶といい、香ばしくてとても飲みやすく、アンチエイジングや便秘改善、血糖と血圧を下げる効果があるといわれています。

韓国では、茶の木のお茶と共に、これらを伝統茶といい、昔から飲まれています。これは、医食同源の思想に基づくもので、それぞれの効能を把握し、自分の体に合うものを選んで飲みます。そのため、大きなヤカンで大量に煎じて、水代わり



トウングルレ茶とナルコユリ根

わりに飲む習慣も根付いています。

次の韓国旅行では、皆さんの体に合ったお茶を飲んでみてはいかがでしょうか。

鳥取短期大学

キャンパス 218



「自然体験をしてみよう会」を開講

鳥取短期大学では、「大学間連携共同教育推進事業ソーシャルラーニング」(文部科学省補助事業)を展開中です。

その一環として、12月14日(土)・15日(日)に試行授業「自然体験をしてみよう会」を1泊2日で開講し、本学4人、鳥根大学3人、鳥取環境大学2人の学生が参加しました。

1日目午前は、倉吉市関金町に移住し、地域を拠点に活動中の得田優(とくだまると)さんに環境教育活動や、子どもたちが自分でやりたいことを決めて実践する教育旅行などの話を聞きました。

また、自然の中で暮らしている海外の人々の知恵と生活風景、価値観など、得田さんが環境教育に興味を持つきっかけになった話や、関金町に移住するまでに影響を受けた様々な経験談を聞きました。

午後は、ネイチャーゲーム協会による演習が行われ、学内の自然の一片が写った写真を見ながら、グループでその場所はどこかを探し、自然散策するというネイチャーゲームの手法による「自然への気づき」を体験しました。

2日目は、鳥取県キャンプ協会による講義を受け、地域における竹林の現状や課題、森林環境の保全と活用について学び、その後は、地域の参加者と一緒になって、実際に竹を活用する竹スキーを制作しました。

最後に、この2日間を振り返り、「自然体験すること自体が、非日常になっている」「今でも自然と寄り添う形で生活している人々の生き方を学ぶことができ有意義だった」「便利なツールに囲まれていることが当たり前という日常から離れてみると、自然の大切さが見えてくる」など、まとめの発表を行いました。学生たちはこの授業を通して、今まであまり意識せず過ぎてきた地域や自然との関わりについて、多くのことを考え、学び感じたようでした。

演習「自然に親しむネイチャーゲーム体験」



演習「自然に親しむネイチャーゲーム体験」



Library 市立図書館

問 市立図書館 (TEL 47-1183 / FAX 47-1180)
せきがね図書館 (TEL / FAX 45-2523)

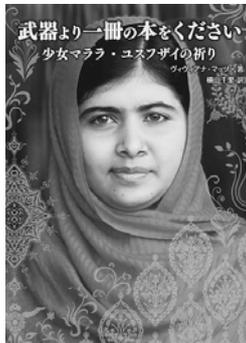
【今月のオススメ本】

「武器より一冊の本をください」

ヴィヴィアナ・マツァ / 著
(金の星社)

一人の子ども、一人の教師、
一冊の本、一本のペン それで
世界は変えられる——

女性の教育について訴えた
ために、タリバンに銃撃され
た少女マララの物語。国連で
行ったスピーチの抄録も掲載。



【今月のイベント】

「雑誌のリサイクル市」

図書館所蔵の雑誌のうち、保存年限の過ぎた雑誌を無料配布します。

とき：2月15日(土) 午前11時～11時30分
ところ：関金総合文化センター 正面玄関ロビー

※当日、整理券を配布します。

配布場所：せきがね図書館カウンター

配布時間：午前10時～10時50分

※午前10時50分以降は、正面玄関ロビーに直接おこしください。

「特許情報相談会(無料)」 ※事前申込必要

とき：2月18日(火) 午後1時～4時
ところ：倉吉交流プラザ 第2研修室

「元気!はつらつ!音読教室」 ※事前申込必要

とき：2月20日(木)
午前10時30分～11時30分
ところ：倉吉交流プラザ 第1研修室
定員：15人 申込締切：2月16日(日)午後5時

「起業・経営なんでも相談会」 ※事前申込必要

とき：2月23日(日) 午後1時～5時
ところ：倉吉交流プラザ 第2研修室

「製本ワークショップ」 ※事前申込必要

とき：3月15日(土)
午前の部・メモ帳 午前10時30分～正午
午後の部・ノート 午後1時～4時
ところ：関金総合文化センター 保健相談室
参加費：各400円
定員：各8人(定員になりしだい締め切ります)
申込受付：2月14日(金)午前9時から
申込先：せきがね図書館

2月の開館日 カレンダー		日	月	火	水	木	金	土	日
休館日：3日、10日、12日、17日、24日 資料整理休館日：27日	2	3	4	5	6	7	8		1
○おはなしかい(11:00～) 昼 ◇あかちゃんのおはなしかい (11:00～) 昼	9	10	11	12	13	14	15		
□むかし話をきく会(11:00～) 昼 △おはなしかい(10:30～) 関	16	17	18	19	20	21	22		
	23	24	25	26	27	28			



museum 倉吉博物館

問 (TEL 22-4409 / FAX 22-4415)

自然ウォッチング⑩

「木の芽から春をみつけよう」

大平山でスタジイやシラカシの常緑樹、花をつけるクロキ、ヤブツバキ、サザンカの観察を行います。植物の観察を通して春を見つけましょう。



▲赤い実をつけて冬を越すヤブコウジ

とき：2月9日(日)

午後1時30分～

ところ：倉吉駅北口側の市有地(大平町)

*当初予定していた集合場所(上井公民館)から変更になりました。ご注意ください。

※申込・参加費不要

※歩きやすく、暖かい服装でご参加ください。

倉吉博物館講座⑨

「金毘羅燈籠」



地域の歴史や文化をテーマに講座を開きます。

今月は、倉吉市内を流れる河川沿いに祭られる金比羅燈籠について解説します。お気軽にご参加ください。

◀上小鴨地区耳にある金毘羅燈籠

とき：2月22日(土)午後1時30分～

ところ：倉吉博物館研修室

※申込・参加費不要

2月の展覧会

美術部門企画展 美術所蔵品展

「菅橋彦とその周辺(盛南・美記子・真人)」

会期：2月6日(木)～3月16日(日)

※常設展示の入館料が必要です。

中部小学校 児童造形展・版画展

会期：2月15日(土)～3月4日(火)

※入館無料

2月の休館日のお知らせ

3日(月)、10日(月)、12日(水)、17日(月)、24日(月)

住みたい田舎「倉吉」を探る!

今年1月に発刊された「いなか暮らしの本」(宝島社)に、今年で2回目となる「住みたい田舎」ベストランキングが掲載され、倉吉市は総合5位(昨年は3位)にランクインし、2年連続ベストテン入りしました。

これは、同誌編集部が選定した137自治体を対象にした、「自然環境」「移住者歓迎度」「日常生活」など7ジャンルにわたる70項目(各ジャンル10項目)のアンケート調査に基づき、点数の高い順にランク付けされたものです。

倉吉のどんなところに魅力があるのか、移住仲間のくらしげんと一緒に調べてみましょう。

アンケート対象の7ジャンル



◀今回のランキングが掲載された「いなか暮らしの本」2014年2月号

倉吉のどんなところが魅力?

このランキングを部門別で見ると、倉吉市は移住者支援制度、医療体制など「定年後暮らしが充実の田舎部門」で第3位、移住前から定住後までの一貫したサポート体制など「移住者大歓迎の田舎部門」で第6位となっています。

市内の人が意識していない魅力も

去る11月29日(金)に開催された

移住者インタビュー 福井恒美さん(56歳)

2006年3月に東京からUターン。「NPO法人田舎暮らしの応援団」の設立や「IJUカフェ」の立ち上げなど、移住者交流の場を積極的に作っています。「秘めた可能性だけではなく、それを実現することが大切。」

福井さんは、「倉吉の魅力」についてどう感じていますか。

おいしい水や豊富な自然はもちろんです。伝建地区(※)以外にも、古い町並みがそのままの形で残り、「温故知新」が保たれている。これは、とても魅力的な部分で、資源にもなるものだと思います。

けれども、そこに住んでいる人にとっては、その魅力も当たり前前のことなので、気づくことは難

しい。「IJU(移住)カフェ」倉吉というイベントで、移住者、そして市内外の人約30人がつどい、「倉吉の残したいところ、変えていきたいところ」を話し合いました。

「自然が豊富」「人が温かい、やさしい」「でも消極的」「肉や野菜が新鮮でおいしい」などの意見は、それぞれ共通したものでした。

一方、移住者や市外の人から「歴史がある」「チャレンジシヨップ(起業支援)」「打吹公園がすばらし



い。ですから、移住者や地域おこし協力隊など外からの違う目線で見ると、地域と一緒に生きていくことも大切だと思います。

また、倉吉には各地区で活動する「人/移住者」が増えてきています。そして、「人」がまた新たに「人」を呼び込んでいます。そんな「人」を呼び込むことができる町、それが、この倉吉の一番の魅力ではないでしょうか。



活動拠点「大鳥屋」(鍛冶町)で

※ 打吹玉川伝統的建造物群保存地区

編集後記



▲交流の場「IJUカフェ」。移住者ならではの不安や悩みを気軽に話し、交流する場。様々な世代が参加している。

普段は男性2人と女性1人で編集している市報からよしですが、今月は、訳あって男2人で編集しました。男だけだと殺伐としますし、出来るものも男くさい気がしますね。(S・T)成人式の記事編集のため、2年前の成人式の写真や出来事を振り返ったのですが、私が市役所に入った年だったこともあり、良くも悪くもたくさん思い出すものがありました。(T・F)

倉吉市の人口

(住民基本台帳)

男: 23,507人(+13)

女: 26,223人(-4)

計: 49,730人(+9)

20,592世帯(+16)

(H25.12.31現在)